

令和元年度
仙台市路面下空洞調査業務

質問回答書

令和元年 9 月 25 日

仙台市

本質問回答書は、募集要項と一体のものとし、同等の効力を持つものとします。
なお、回答については、口頭による個別対応は一切行いません。

No.	質問／回答	
1	質問	緩み深度測定の手法に指定はありますでしょうか。
	回答	特記仕様書第15条 2次調査のとおり、空洞下面における緩みの深度が確認できる手法であれば、特に指定はありません。
2	質問	レーダデータと測定距離が同期できていれば問題ないでしょうか。
	回答	特記仕様書第13条 1次調査（車道）に記載された調査が可能であれば、問題はありません。
3	質問	ITV カメラに必要な仕様要件をご教示ください。
	回答	特記仕様書第13条 1次調査（車道）に記載された調査が可能となるものを想定しております。
4	質問	探査幅2m程度については、複数回走行でカバーすることで良いでしょうか。
	回答	特記仕様書第13条 1次調査（車道）に記載された調査が可能であれば、問題はありません。 なお、調査測線長は、調査路線延長に車線数を乗じて算出することとし、調査回数を乗じるものではありません。
5	質問	特記第7条 再委託にて、「再委託は認めない」とありますが、道路交通規制の警備員、スコープ時の削孔、その他測定に関する補助測定員なども一切認めないことになりませんか。
	回答	本業務について、下記の主たる業務において、再委託は認めません。 ・特記仕様書第13条 1次調査（車道） ・特記仕様書第14条 1次調査解析